

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900585
事業所名	グループホームなごみや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会に入会している。回覧板等による地域行事などの情報を得て参加している。 防災訓練、地域の芸能祭、運動会等に参加している。 地域の会合へ、顔だし参加し、交流している。 散歩時等挨拶声掛けなどし利用者と一緒にスーパーなどへ買い物をして、なじみの関係づくりをしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	家族、区長、老人会などの地域代表や、市職員、地域包括支援センターなどの参加により、運営状況の報告、行事報告、ケアの状況等報告、相談などしている。 参加者による提案を、取り入れ、施設運営に反映している(地域会合への参加など)	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	介護はお兼の更新等、様々な要件で、市役所担当者を訪れ、日常的に、顔の分かる交流をし、情報共有、運営に役立っている。 地域会議への参加、事業者講習会などへの参加、包括支援センターとは、地域交流拠点としての施設開放へ向けての、計画を作成して、行政、地域との橋渡しを目指している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	意見箱の設置がある。 毎月「なごみや新聞」の発行があり、施設運営の情報を共有している。 随時の面談時や、家族会の開催(年2回)や、行事開催時に家族参加を呼び掛け交流を図り、意見要望の収集をしている。利用者とは、常時の会話や、食事などの好みを聞いたり、入浴時、散歩時など、随時に聞き取りを行い、結果を個人ファイルに記載し、職員間で情報共有を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			